

令和2年 第1回 学校運営協議会

和歌山さくら支援学校



新型コロナウイルス感染症の影響を受け例年より遅い開催となりましたが、令和2年9月2日(水)和歌山さくら支援学校では、9名の学校運営協議会委員の方々にご出席いただき、学校側からの10名を含めた計19名で、第1回学校運営協議会を開催することができました。学校長の挨拶後、各委員に任命書が交付され、委員紹介、出席者紹介に続き、会長に古井克憲氏、副会長に義本英也氏が選出されました。昨年度からの取組の進捗状況の報告と、今年度の方針の確認が行われ、各委員からは質問や意見等の活発な発言がありました。

校長の挨拶



今年の状況は、「新しい生活様式」を踏まえ、従来の考え方にとらわれず、新しいものに取り組む機会と捉えています。委員の皆様御協力よろしくお願いします。

任命書伝達式



昨年度からの取組報告



地域の方々に学校を知っていただくために、協議会メンバーは各パートに分かれて協議を進めてきました。高等部パートでは「ほしい」と思う製品販売や接客技能の向上、中学部パートでは地域産品の委託販売や防災学習、小学部パートでは学習発表の様子等の現状報告がありました。高等部作業班の取組「レーザー加工機」を活用した製品作りについて、リモートで紹介しました。

今後の運営方針確認



感染予防策をとりながら本校が地域に出て、地域にどう貢献できるか、児童生徒の交流、体験学習や製品作りの提案等、地域とつながるアドバイスをいただきました。